

GALLERY



1



2



3



4



5



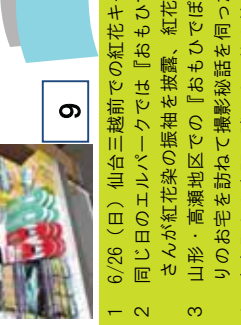
6



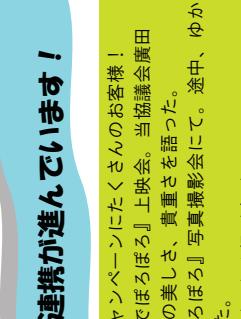
7



8



9



連携が進んでいます！

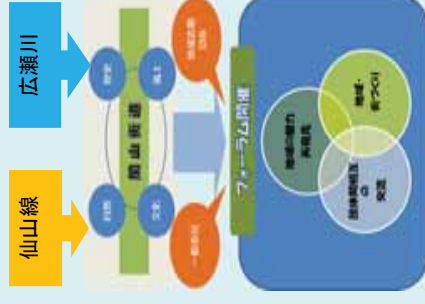
- 1 6/26(日) 仙台三越前での紅花キャンペーンにたくさんのお客様！
- 2 同じ日のエルパークでは『おもひでぽろぽろ』上映会。当協議会廣田さんが紅花染の振袖を披露、紅花の美しさ、貴重さを語った。
- 3 山形・高瀬地区での『おもひでぽろぽろ』写真撮影会にて。途中、ゆかりのお宅を訪ねて撮影秘話を伺った。
- 4 高瀬駅と山寺駅は隣同士。仙山線がっなぐ縁が広がって。
- 5 愛子駅待合室に「鉄の道部会」瀬原晃さんの沿線写真ギャラリー誕生！
- 6 南東北ローカル三線旅企画。福島県桑折町にて、桃の摘花作業お手伝い。
- 7 平成 26 年授賞「選奨土木遺産」プレートが作並駅に掲示（4/9）
- 8 仙山線交流電化試験車両を描いてくれる仙台高専美術部のみなさんが利府町森郷児童公園内の実物「ED91 11」を見学。
- 9 作並駅感謝祭にて。交流電化発祥の地で新幹線グッズを販売。感慨深し。

◇関山街道フォーラム協議会とは◇

関山街道フォーラム協議会は、関山街道沿線で活動している市民活動団体・企業・行政等が、地域の自然、歴史、文化、風土等の豊かな自然を掘り起こし、活用しながら地域活性化を目指している団体です。

平成 23 年 12 月に「関山街道フォーラム実行委員会」が発足、平成 24 年 5 月に「関山街道フォーラム」を開催しました。その後「土の道部会」を立ち上げマップ作成や探訪会等の事業、また関山街道と並行して走る仙山線に焦点をあてた事業開催のため「鉄の道部会」を立ち上げ取り組んでいます。

平成 24 年 12 月 8 日に「関山街道フォーラム協議会」として名称を改め、地域の魅力を発信していくことを目標に活動をしています。



■参加団体■

- 作並温泉旅館組合
- みやぎ建設総合センター
- 八幡地区まちづくり協議会
- 広瀬川市民会議
- 仙台西国 VSP 連絡協議会
- 定義観光協会
- ニッカウエスキス(株)
- 仙台工場
- 愛子の郷交流会
- 大倉ふるさとセンター
- 宮城地区郷土史探訪会
- ひろせの底力
- 仙台・作並回文の里づくり実行委員会
- 土木学会東北支部
- みやぎ街道交流会
- みちのく鉄道応援団
- 仙台市宮城総合支所
- 仙台市広瀬市民センター

オプザバー

- ・宮城県震災復興・企画部 震災復興政策課
- ・仙台河川国道事務所 仙台西国道維持出張所
- ・山形県村山総合支庁 総務企画部 地域振興課
- ・仙台市河川課広瀬川創生室

よろしかったら、スタッフとして一緒に活動してみませんか！
●団体会費 5,000 円●個人会費 2,000 円●賛助会員 1,000 円

発行：関山街道フォーラム協議会 (会長：平川 新 宮城学院女子大学学長)

■問い合わせ先：事務局（横山）まで
090 - 7939 - 1955（18:00 以降でお願いします）
HP: <http://sekiyamaforum.web.fc2.com/>
Facebook もぜひご覧ください！

ニュースレター vol.7

関山街道フォーラム協議会

リレー巻頭言

よみがえるさとの歴史を後世に伝える



関山街道フォーラム協議会
土の道部会長 秋山 榮作
(愛子の郷交流会 副会長)

私が第二の人生の地として杜の都仙台を選択し、名古屋から転居して既に11年。仙台は自然が一杯で住みよい町と聞かれました。美味しいお米など「自然の味の尊さ」を実感し、また近隣の人懐こさに助けられ、楽しく過ごさせて頂いています。

さて仙台の歴史については、戦国時代奥州の独眼竜政宗がこの地を治めていた程度の知識でしたが、この地域で生涯を過ごすには歴史や文化、先人たちの暮らしを学ぼうと考え、「仙台市博物館“三の丸会”」で学びながら総合展示室のボランティア解説を5年間させて頂きました。また地域の歴史については広瀬市民センター主催の講座「愛子考」に参加。ここで得た知識を基に、より郷土史の研究を深めようと、6年前に「愛子の郷交流会(会長：加藤榮一氏)」を発足させ、毎月定期的に郷土史の研究を深めています。

しかしこの地域は急速にベタタウン化が進み、街並みの様相も大きく変容しつつあり、特に作並街道沿いの住宅開発によって地域の歴史的価値のある資源が壊されようとしています。広瀬市民センター主催の「よみがえるふるさとの歴史(8回シリーズ)」で講座の探訪解説を担当しておりますが、これは大切な資源を再発掘する良い機会かと思っています。

さらに、小学校総合学習の一環として地域の歴史や史跡の解説と探訪を依頼されることもあります。子どもたちの胸に、ここで学んだ歴史や文化が残され、後世に伝承されることを信じております。私たちも更に地域の歴史や文化を研究し、伝承していきたいと思っています。

みんな presents まち・むすび助成事業

第1部 講演

広瀬軌道から仙山線へ
～大正時代における鉄道普及の一例～

講演者：菅野正道氏 郷土史家
仙台市博物館 主幹兼学芸普及員



仙山線開業前の大正時代に、地元の有力者が儲けを度外視して地域を思う気持ちで地域振興、社会貢献として広瀬軌道や仙山鉄道の計画を出願したことなど、興味深い鉄道普及の事例をご紹介いただきました。



第2部 活動事例発表



作並温泉旅館組合
鷹泉閣岩松旅館

氏

正岡子規はじめ著名人に愛された歴史ある作並温泉。昨今の現状から、より一層盛り上げるために様々な取り組みがなされていることが報告された。作並駅転車台の掘り起こしもその一環。その他、駅の環境整備、句会、作並トレイルランニングの支援やスイーツコンテストなどを企画、実施している。



仙台市宮城地区郷土史探訪会
会長 矢作 清勝氏

諏訪神社に今も伝わる「筒粥記」や、郷六村の歴史など、毎月のように勉強会や視察旅行等を実施。右は平成23年に出版の「宮城地区雑記控」。



近江鉄道・長浜鉄道スクエア見学

- 実施日：平成28年9月10日～11日
- 参加者：みちのく鉄道応援団 米山・小林顧問、鈴木会長等8名
関山街道フォーラム協議会鉄の道部会 2名
作並温泉旅館組合 1名

「交流電化発祥の地」仙山線沿線から、かつて仙山線を走った電気機関車が残る近江鉄道 彦根駅へ、また長浜鉄道スクエアにもお邪魔して、鉄道遺産が活かされている様子などを見学してまいりました。これは、「みちのく鉄道応援団」からのお誘いにより実現いたしましたことをご報告いたします。



【上】近江鉄道 彦根駅構内：ED141、142、143、144の4両がそそい踏み。普段は入れない機関庫、イベント時のみ開館の鉄道資料館も案内いただいた。
【下】長浜鉄道スクエア：旧長浜駅舎、北陸線電化記念館などが整備、展示されている。米山淳一氏（地域遺産プロデューサー）が名誉館長を務める。鉄道関係の方々、観光協会の皆様、お世話になりました！



作並駅85周年記念感謝祭サポーター鉄の道部会



JR仙山線作並駅開業85周年記念感謝祭が平成28年8月28日（日）に行われました。保線用の小型車「レールスター」の乗車会は大人気！郷土芸能「西部広陵太鼓」の演奏や、芋煮や餅の振る舞いもあり賑わいました。関山街道Fは転車台の見学会のサポーターです！

ボランティア養成講座・実技編 土の道部会

- テーマ：陸前街道中道の鎮守様と石碑群を訪ねる
- 日 時：平成28年7月7日（木） 9:30 ～ 12:00
- ガイド：鈴木博美氏（みやぎ西探訪会）
- 集合場所：広瀬市民センター
- 【主要コース】
道祖神社～瑞応寺跡～龍角寺～十三仏～赤生木の古碑群 等
【参考】街道さんぽマップ（その2、その3）参照



普段何とはなしに通り過ぎてしまう国道48号線、中道の上愛子地区ですが、思いがけない歴史や史跡があるところ。みやぎ西探訪会の鈴木さんの案内で、車で移動しながらじっくり巡りました。ガイドなしには中々知りえないことが多く、ガイドのさらなる増員が待たれます。

仙台市広瀬市民センター連携
「よみがえるふるさと」の歴史

連続講座

【第1回】探訪会
実施日：4/24（土）



コース：ホテルの里～
弥勒寺～番山中腹『さ
ざれ石』

【第5回】探訪会
実施日：7/3（日）



コース：陸前港合駅～
鼎子母神堂～薬師堂
～西館～第六天堂

【第7回】座学
実施日：7/24（日）



指導：天野真志氏
（東北大学災害科学国際
研究所 助教）
内容：古文書読み解き